

# 川の駅

# 「伊豆ゲートウェイ函南」

# 4月27日（土）オープン

問合せ先 産業振興課  
079-8173

## 道の駅・川の駅 全施設が完成

道の駅は平成29年5月のオープン以来、多くの人に利用されています。一体的な施設として整備を進めてきた道の駅・川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」。川の駅も3月末には完成予定となります。また隣接地には、狩野川を管理する国土交通省が設置する狩野川塚本地区河川防災ステーションも完成し、4月27日（土）に両施設の完成式典が行われます。

カヤックや水遊びなどアウトドアスポーツを楽しめるにぎわいの場として利用できるよう整備しています。

## 狩野川で「まなぶ、あそぶ、つながる」

川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」は町が指定管理者を指定し、維持管理や運営を行う施設となります。

今回決定した指定管理者は（株）JMで、道の駅「伊豆ゲートウェイ函南」の維持管理業務やコンビニエンスストアの運営を担っており、5年間川の駅の維持管理、運営を行うこととなりました。

「狩野川でまなぶ、あそぶ、つながる施設に」をテーマに、水辺広場を利用したさまざまなイベントなどの開催を企画していきます。たくさんの方が集い、にぎわい、遊べる施設としてご利用ください。

## 区域内で物産販売や飲食を提供しませんか

川の駅区域の一部は、区画を定め貸出施設として、物産販売や飲食の提供などの営業を目的とした利用もできます。この貸出区画において営業活動などを希望する人は、事前に申請し認められた個人、法人、団体などに限り、また利用する場合は、指定管理者に申請し、許可を得て使用料を納入して利用することとなります。詳細はお問い合わせください。

### 狩野川塚本地区河川防災ステーション 川の駅「伊豆ゲートウェイ函南」 完成式典

日時／4月27日（土）11時～  
場所／狩野川塚本地区河川防災ステーション  
主催／国土交通省 沼津河川国道事務所 函南町  
内容／施設概要説明、利活用方針説明、テープカットなど

## 主な施設

### ■狩野川塚本地区河川防災ステーション

狩野川流域における集中豪雨や台風などにより、堤防が破堤する恐れがある場合などに備え、水防活動に必要な土砂やテトラポッドなど緊急用資材の備蓄や資材の搬出入、ヘリコプターの離発着などに必要なスペースを確保し、災害発生時には緊急復旧などを迅速に行う基地となります。平常時は、地域のコミュニティ活動など地域活性化施設として利用できます。また、川の駅の水防多目的センターは同ステーションの一部区域を町が占用して整備しています。



**緊急用資材置き場**  
狩野川などが出水時に崩壊の危険がある場合、備蓄してある資材材を利用して水防活動を行う基地となります。災害時には備蓄資材材を利用し迅速な復旧活動を行います。



**ヘリポート**  
防災ヘリコプターの離発着が可能なヘリポートが完備され、出水時における救助や災害時における救援物資などの運搬の中継所として利用できます。

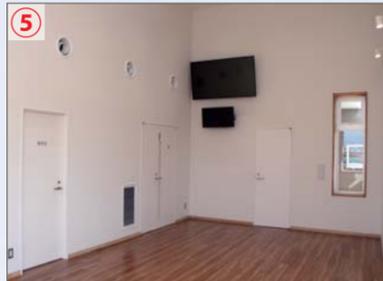


**水防多目的センター**  
町が整備した施設で、出水時における水防活動の指示、支援や地域の水防活動にも利用できます。平常時は、狩野川展示館および観光案内所となります。

### ■水防多目的センター



**狩野川展示館・観光案内所入口**  
シェアサイクルや通路の区画貸出により、キッチンカーや軽トラ市などの営業活動ができます。



**情報管理室（狩野川展示館・観光案内所）**  
出水時は、河川情報や災害情報を確認でき、水防活動に利用します。平常時は狩野川に関する資料展示や観光案内所として利用します。



**トイレ（24時間利用可）**  
トイレ入り口にはコインロッカーとシャワー室が完備され、川遊びの後に利用できます。通路部分には足洗い場も完備しています。

### ■水辺広場

**⑦多目的広場（芝生広場）**  
各種イベントや一部区域の区画貸出により物産販売や飲食を提供する営業活動の場として利用できます。

**⑧ドッグラン**  
愛犬の遊び場として利用できます。大型犬と小型犬を区分けした利用もできます。

**⑨水遊び場（ワンド）**  
飛び石が配置され、水辺で小魚や水中生物の観察などができます。船着き場からは、カヤックなどの離発着ができ、アウトドアスポーツが楽しめます。

### 【完成イメージ図】

